

問い合わせ先

海洋情報部 監理課

監理課長 木之瀬 樹

TEL099-250-9800(内線 2510)



平成27年7月13日

第十管区海上保安本部

海上保安庁の大型測量船「拓洋」を一般公開！

口永良部島の噴火発生時に避難支援を実施した海上保安庁海洋情報部所属、測量船「拓洋」の鹿児島寄港にあわせ、一般公開（見学無料・予約不要）します。

日頃見ることができない大型測量船を、この機会に是非ご覧下さい。

1. 拓洋について

「拓洋」は、日本周辺の海底地形や地殻構造の調査を主な任務とするほか、海流・水温の観測や海洋汚染・放射能調査なども行う大型測量船です。

これまで、日本周辺海域の調査を行い、我が国の大陸棚の延伸に貢献しました。また、5月29日に発生した口永良部島新岳の爆発的噴火時には、いち早く現場へ急行し全島避難の支援にあたりました。

2. 日時・場所

日 時：平成27年7月25日（土） 午後1時～午後3時

場 所：鹿児島港本港区南ふ頭5号岸壁



3. 測量船「拓洋」の概要

船名等：HL 02 拓洋

総トン数：2,400トン、全長96.0m×幅14.2m×深さ7.3m

観測機器：複合測位装置、マルチビーム測深機、深海用音波探査装置

XBT(投下式鉛直水温連続測定装置)、ADCP(超音波流速計)

※じんべい(測量船)、※AUV(自律型潜水調査機器)搭載

測量船「拓洋」



※じんべい(測量船)

総トン数：5トン、全長11.0m×幅2.8m×深さ1.4m

観測機器：マルチビーム測深機、水温塩分測定装置、データ伝送システム

衛星伝送システム、光学監視装置、自動操縦装置、XBT

測量船「じんべい」



※AUV(自律型潜水調査機器)“ごんどう”(愛称)

自律型潜水調査機器「ごんどう」

